

新倉ふるさと民家園 だより

令和4年
12月号

編集・発行 和光市古民家愛好会 情報活動チーム

イベント箱

※印の付いた行事等はサポーター向けのものです。

| | | | | | | |
|---|---|---|--|--|--|--|
| 2022 12 師走 | 4 (日) ※ イベントチーム 会議 13:30 ~ | 5 (月) ※ 環境整備 チーム会議 13:30 ~ | 6 (火) ※ 情報活動 チーム会議 13:30 ~ | 7 (水) ※ 調整会議 10:00 ~ ※ 運営委員会 17:00 ~ | 14 (水) ※ すず払い 9:00 から ※ 常勤者会議 13:30 ~ | |
| 12月は僧(師)を迎えてお経を読んでもらう月でした。師が馳せる月という意の「師馳す」が転訛し、走るという字があてられるようになりました。また、「年果つ」「歳極(としはつ)」「成し果つ」などが転訛したという説もあります。 | 3 (土)・17 (土) たくあん漬け体験 9:30 ~ 13:00  事前申し込み制 | 10 (土) ※サポーター研修 かまどでご飯 10:00 ~ 12:00  3年ぶりの「かまどでご飯」をサポーター研修として実施します。民家園の田んぼで収穫した米を使って、かまどでご飯を炊き、おにぎりを作ります。奮ってご参加ください。 | 今月の休園日 日 月 火 水 木 金 土 ■ は、休園日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 | 昔遊び体験教室 13:30 ~ 16:00 24 (土) | わた工房 10:00 ~ 11:30 サポーター講習会含む ※2, 9, ※16(金) | わら工房 10:00 ~ 11:30 サポーター講習会含む 1, 15 (木) |



暮れの大掃除 「すず払い」 参加のお願い

毎年恒例の暮れの大掃除を14日(水)午前9時から実施しますので、ご参加お願いします。降雨の場合は、午前8時に中止決定します。メールにて連絡します。怪我予防の為に、長袖シャツに帽子を着用してご参加ください。



お獅子なにかこわくないし。

3年ぶりに「秋の収穫祭」開催
収穫に関連した新企画に大盛り上がり

11月20日(日)民家園では「秋の収穫祭」を行いました。この日の天気予報では午前中に雨の心配もありましたが、なんとか持ちこたえ白子囃子や野菜の販売など、約350人の来場者で賑わいました。新企画の体験コーナーでは、昔の農具を実際に動かしてみ、先人の知恵に驚いたり、お年寄り懐かしんでおられました。同時に行われた「さつまいも掘り体験」では事前の申し込みに77世帯126人が応募され、その中から抽選で選ばれた親子が、土と戯れながら体験しました。掘ったさつまいもは園庭で蒸かし、ホッカホカのおいしい蒸かし芋として、来場者に振舞われました。

お正月の特別開園

■ 1月2日(月)、3日(火)
10:00から15:00まで特別開園を行います。



11月の活動報告

和光市民まつりに出店

11/13(日)



秋の収穫祭

11/20(日)



- その他の活動
- ・ 11/15日、29日 荒神様
- ・ 11/20日 えびす様

私の集団疎開と戦争体験 その2

何故に無くならない戦争 昨今の戦争報道に胸痛む

サポーター 別所瀧光さん

最近のロシアとウクライナの戦争報道から、昔の日本が第二次世界大戦で、悲しく、そして辛い経験をしたことが思い出されます。320年以上の築年数を持つ旧富岡家住宅も、昭和19年頃から内陸戦となった当時の日本の戦争を見てきたことでしょう。

3回にわたり、サポーター最高齢の別所さんから御自身の戦争体験について語っていただきます。

常に夜は裏山でフクロウがうら悲しそうに鳴き、風によりカサコソと木立が音をたてる。当時は亡くなられた人を敷地内の平地で薪を積んで燃やし、茶毘に付しており、その様子をしばしば目にしていた。

また、私自身一回も目にしてはいなかったが、雨がしとしと降る夜には、時々土葬の墓地あたりからリンが立ちのぼって火の玉騒ぎとなり、周り廊下から本堂の裏手にあるトイレへは、一人では行きづらい雰囲気だった。真夜中、女の子が他の子たちを揺り起こし、一緒にトイレに行くことが常態化していた。風呂は毎日入れるが、一人5分と決められており五右衛門風呂にざぶんと入



り、すぐに出るといった繰り返しであった。長い間石鹼を使うこともなく、帰京後の垢すりに苦労した。疎開先ではノミ・シラミとの共生であり、今考えると全く不衛生極まりない話だ。また、風呂・かまど用の薪を確保するため週に1回程度の間隔で、幾つもの山を越えて薪拾いに出かけ、結果として足腰を鍛えさせられていたようだ。

冬、降雪の朝は登校前に約200mの参道を素足で雪を踏み固め、その後に上級生がシャベルで除雪をすることが習慣化されていた。慣れてくるとそれも一種の遊びともいえるものになっており、おかしな話し、役目を終了した後の掘り炬燵入りが何事にも替えがたい喜びになっていた。毎日のように抗戦意識を鼓舞するため、「いざ来いニミツ・マッカーサー・・・」などといった歌をうたわされ、日本軍が好戦、もしくは勝った話ばかり聞かされていた。

そんな中、昭和20年3月10日東京大空襲が起き、先に帰京した数名の卒業生が、空襲により亡くなられたという話を先生から聞かされた。

(次号へ続く)

星野会長が退会

残任期間は副会長が代行します

令和3年度から会長を務めておりました星野裕司さんが体調を崩されたため11月30日をもって退会いたしました。

12月以降の会長の職務につきましては、和光市古民家愛好会会則第10条(役員の職務)2の規定に基づき副会長の高倉・今村が代行いたします。

星野さんの会長在職中は、民家園サポーターガイドブックの作成・民家園カード・オリジナ

ル缶バッジの作成や民家園だよりの電子メール発信を開始し、サポーター向けスマホ教室の企画等、アナログな古民家愛好会にデジタル旋風を吹き込み、サポーター活動の活性化にご尽力いただきました。

星野さんのご功績に感謝するとともに、今後の古民家愛好会の運営にあたり、サポーターの皆様の益々のご協力をいただけますようお願いいたします。

令和4年12月1日

和光市古民家愛好会副会長
高倉輝彦・今村一幸

運営委員会概要報告

■ 開催日時 11月9日(水) 午後5時から

■ 開催場所 管理棟

■ 報告事項 市から

① 放水銃の仮修理 11月15日(火)
消火用放水銃の水没の解消のための修理を行う

② 文化財防火デー消防訓練 1月22日(日)
13:30から通報訓練他簡易的な内容で実施予定

■ 協議事項

① 退会届の扱いについて
星野会長から出された体調不良による退会届を承認

■ その他
イベントチームリーダーから「秋の収穫祭」の実施要領の提示と事前打ち合わせについて説明があった。

※詳細確認は副会長宛てにお願いします。